

事業番号	08 04 34	事業改善シート(26年度実施事業分)		<input checked="" type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	外来魚等食害防止対策事業			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	園芸畜産課	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	H15 ~		

1 事業の概要

目指す姿	ブラックバス、ブルーギル等の外来魚、カワウ等及びミンクによる漁業被害を軽減し、豊かな水産資源を維持する。
------	--

現状	<p>○外来魚： 県内30漁協のうち20漁協で、ため池では30%で息息が確認されており、魚食性強く、繁殖力も旺盛なため漁業や生態系に悪影響を及ぼしている。</p> <p>○カワウ： 平成7年以降飛来数が急増し、平成12年には県下の主な水域で確認されている。県内には毎年1,000羽程度飛来が確認されており、一日に300~500g魚を補食するため水産被害がある。</p> <p>○ミンク： 平成19年の調査で千曲川上流部の川沿いに広く分布していることを確認。一日に200g魚類等を補食する。北海道では広範囲に分布してしまったため、長野県においては手遅れにならぬよう分布拡大を食い止めた。</p>
----	--

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 違法放流等により生息域が拡大した生物について、被害者である漁協等のみに負担を求めるのは適当でなく、県は駆除活動等の被害防止対策の推進を表明している(第2期長野県食と農業農村振興計画、生物多様性ながの県戦略、外来魚等食害防止対策事業実施要領)。
	県民との協働による実施：可能	

事業内容	① 成果目標(H26)				
	漁業被害を低減するため、漁協等が行う外来魚等の駆除及び被害防除に要する経費を補助し、漁業被害の低減に努める。 ・外来魚 7団体 ・カワウ 9団体 ・ミンク 1団体				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H26実施内容	H25 (当初)	H26 (要求) (予算案)
	外来魚等食害防止対策推進事業	直接	外来魚等食害防止対策事業を推進するための経費	200	200
外来魚等食害防止対策事業	補助金	外来魚、カワウ及びミンクの駆除及び食害防止に要する経費補助(漁協等)	1,681	1,681	
合計			1,881	1,881	0

事業コスト	区 分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26要求	26予算案	成果目標の達成状況					
	予算額	前年度繰越						項目	H25末(見込)	H26			H27目標
		当初予算	2,332	2,099	1,881	1,881	目標			成果	達成状況		
		補正予算						外来魚	8団体	7団体			
		合計(A)	2,332	2,099	1,881	1,881	0						
	Aの財源	国庫支出金						カワウ	8団体	9団体			
		県債											
		その他									ミンク	2団体	1団体
	一般財源	2,332	2,099	1,881	1,881	0							
	ト	決算額(B)	2,317	2,076									
概算人件費	職員数(人)	0.90	0.90	0.90	0.90								
	概算人件費(C)	7,432	7,432	7,432	7,432	0							
	概算事業費(B(A)+C)	9,749	9,508	9,313	9,313	0							

指摘事項等への対応	(指摘事項等)	(対応)
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

要求からの主な変更点	
------------	--